

～下記の研究を行います～

【外来がん薬物療法における薬剤師外来の実態と有用性の検討】

当院では、研究機関の長の許可を受けて、以下の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】 外来がん薬物療法における薬剤師外来の実態と有用性の検討

【研究責任者】 八瀬恵理子

【研究の目的・意義】 近畿中央呼吸器センターの外来がん薬物療法における薬剤師外来の実態を把握し、有用性について検討します。得られた結果を学会等で発表します。

【研究の期間】 研究許可日～2026年3月31日

【研究の方法】

●当院において、外来通院によるがん薬物治療を受けた方で、2024年4月～2025年7月の期間に薬剤師外来を利用した方。

●研究に用いる試料・情報の種類

①患者基本情報：年齢、性別、治療歴、各種検査値、副作用発現状況等

②疾患情報：病型分類、組織分類、腫瘍における遺伝子変異等

※患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報調査対象ではなく、個人情報は保守されます。得られた情報は一定期間保管ののち、個人情報に配慮して廃棄します。

【研究の資金源】 なし

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI（シーオーアイ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。本研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反はありません。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、学会発表などでデータを公開したのちのお申出については、対応できかねますことをご了承のほどお願いします。

国立病院機構 近畿中央呼吸器センター 薬剤部

〒591-8555 大阪府堺市北区長曾根町 1180

TEL (072) 252-3021 (代)

研究責任者 (薬剤部) (八瀬恵理子)